

技術講座開催のお知らせ

本会では、会員はじめ関係各位のご要望により、鉄鋼界にあつて製造、研究の業務に携わる人々が常識として把握しなくてはならないテーマを広く取り上げ、それぞれの権威者から最近の動向、発展の方向についてお話しを願い、討論を行なうために日本鉄鋼協会技術講座を開催してまいりました。

第6回、第7回の技術講座を下記の通り開催することになりましたので多数会員奮つてご来聴下さるようご案内申し上げます。(聴講無料、テキスト代実費)

第6回 技術講座

日時 昭和41年10月20日(木) 9:30~17:00

場所 大阪市東区南本町 5-16
(地下鉄梅田駅より難波方面行に乘車、本町にて下車)

演題および講師 1. 将来の製鉄法について 東京大学教授 雀部 高雄君
2. 合金元素選定の考え方について 日本特殊鋼(株)技師長 佐藤 忠雄君

注) なお8号会告にて開催日を10月19日(水)とご案内いたしましたのが、上記のごとく10月20日(木)に変更いたしましたのでお間違いなくご聴講下さるようお願いいたします。

第7回 技術講座

“鉄鋼製錬に関する熱力学”

日時 昭和41年11月16日(水)、17日(木) 9:30~17:00

場所 大和証券ホール
東京都中央区八重洲 1-2-4
(東京駅八重洲口北口下車徒歩5分 } 呉服橋交差点角)
(都電・呉服橋、地下鉄・日本橋下車)

プログラム

第1日(11月16日)

9:30 熱力学概況 名古屋大学工学部教授 坂尾 弘君
13:00 基礎反応の平衡関係成分の活量等の演習 東北大学選鉱製錬研究所教授 大谷 正康君

第2日(11月17日)

9:30 反応速度論概況 名古屋大学工学部教授 森 一美君
13:00 基礎反応の反応機構律速段階 九州大学工学部教授 川合 保治君

九州支部第16回合同講演会

主催 日本鉄鋼協会、日本金属学会、土木学会各九州支部

日時 昭和41年10月28日(金) 10:30~15:50

会場 九州大学工学部(福岡市箱崎町)

プログラム

港湾における鋼材の使用について 第4港湾建設部小倉調査設計事務所 北村 浩行 君
電気防蝕について 工技院九工試 重野 速人 君
昼 食

映画「若戸大橋建設」
建設用鋼材における問題点 八幡技研鋼材研究室研究員 権藤 永 君
鉄筋コンクリート梁のボンドおよび疲労について 九大 水野 高明 君
サスペンションワイヤーについて 東京製綱 新保 赶夫 君
第2関門連絡道路の技術的諸問題について 建設省北九州国道事務所 大橋 昭光 君

溶鉄、溶滓の物性に関する討論会 (第1回)

“溶鉄、溶滓の密度および粘性”

上記のテーマにしたがい、研究の現状、問題点などについて日本鉄鋼協会、日本金属学会、日本学術振興会共催の討論会を開催いたします。興味をもたれる方は下記によりご参加下さるようご案内いたします。

記

日時 昭和41年10月20日(木) 10:00~18:00
場所 大阪市西区土佐堀舟町 11-1 住友クラブ

プログラム

- | | |
|--|----------------------|
| 1. 開会挨拶 | 齋藤恒三君 |
| 2. 講演
液体における密度と粘性に関連する基礎理論 | 北大理丹羽貴知蔵君 |
| 3. 討論 | |
| I (10:40~12:10) 実験方法について | |
| I-1 溶融金属の密度測定法について | 東北大選研 齋藤恒三君 |
| I-2 溶融スラッグの密度測定法について | 阪大工 足立彰君 |
| I-3 溶融金属の粘度測定法について | 東北大選研 齋藤恒三君
渡辺偽六君 |
| I-4 溶融スラッグの粘度測定法について | 名工試 蓑輪晋君 |
| II (13:00~16:30) | |
| II-1 溶融鉄合金の粘性に関する研究について | 九大工 川合保治君 |
| II-2 溶融鋳鉄の粘性に関する研究について | 日鋼室蘭 前川静弥君 |
| II-3 溶融鉄合金の密度に関する研究について | 九大工 八木貞之助君
小野陽一君 |
| II-4 溶融スラッグの密度に関する研究について | 阪大工 足立彰君
荻野和己君 |
| | 休憩 |
| II-5 溶融塩の粘性に関する研究について | 京大工 松村嘉高君 |
| II-6 溶融スラッグの粘性に関する研究について | 東北大選研 齋藤恒三君 |
| II-7 CaO-SiO ₂ -Al ₂ O ₃ 系の粘性と電気伝導度に及ぼす
Na ₂ C および Na ₂ SiF ₆ の影響 | 名工試 白石裕君
加藤誠君 |
| 4. 総括討論 (今後の研究方針の検討) | |

金属分析法解説講習会

— 学振鉄鋼迅速分析法と JIS 発光およびけい光X線分析法 —

- 主催 日本鉄鋼協会・日本金属学会関西支部・日本分析化学会近畿支部・日本分光学会関西支部
 後援 日本学術振興会第19委員会・日本規格協会関西支部
 日時 昭和41年10月31日(月)~11月2日(水) 3日間 9:30~16:40
 第1時限 9:30~11:30 第2時限 12:30~14:30 第3時限 14:40~16:40
 場所 大阪府立工業奨励館研修会館(大阪市西区江ノ子島)
 定員・会費 100名 会員 4000円 非会員 5000円(テキスト別)
 申込締切り 10月22日(土)
 申込先 大阪市西区靱1丁目(大阪科学技術センタービル)日本分析化学会近畿支部
 備考 テキスト(鉄鋼迅速分析法続およびJIS規格票)は当日会場で発売します。

第2種講演概要の講演論文投稿について

第72回講演大会において発表された第2種講演概要は、事後に講演に対する討論を含むその内容を講演論文原稿として、下記によりご提出いただくことになっております。

なお、論文は編集委員会の審査を経て、会誌「鉄と鋼」(号数未定)に掲載いたします。

記

1. 原稿締切日 昭和41年11月10日(木)
2. 執筆要綱 鉄と鋼寄稿規程「講演論文寄稿規程」に準じてご執筆下さい。なお投稿の際原稿表紙に「第72回・第2種講演」と「講演番号」を朱書して下さい。
3. 送付先 東京都千代田区大手町 1-5 経団連会館3階
日本鉄鋼協会編集課 Tel 279-6021
(11月3日より上記に移転いたします)

第73回講演大会講演募集について

来春の第73回講演大会の講演申し込み締切日は下記の通り決定いたしました。募集公告は会誌第10号にて会告いたします。

記

1. 締切日 第1種講演、討論会申し込み 昭和41年11月15日
第2種講演申し込み 昭和41年12月15日
(講演概要原稿締切日 昭和42年2月15日)
2. 討論会テーマ
奮つてご応募下さい。申し込み方法は第1種講演によって下さい。
 - 1) 鉄鉱石の熱割れに関する問題
(熱割れの機構、試験法、対策、高炉操業におよぼす影響など)
 - 2) 純酸素上吹転炉における脱炭反応とその他の反応
(脱炭、脱ケイ、脱リン、脱ガス反応など)
 - 3) 薄板の深絞り加工性
 - 4) オーステナイトステンレス鋼の高温クリープ中組織変化
 - 5) 鉄鋼の格子欠陥